



【桜】鳥取キャンパス内の桜です。青空を背に、桜が満開の構内でした。

(2017.4/8, EOS7D, EF70-200F4L USM で撮影) 撮影者 三須幸一郎 教授

◆ 4月の特許相談会

※今月は鳥取地区で開催いたしました。

【鳥取地区】

相談員: 下田 一弘 弁理士
(機能性材料・バイオ・太陽電池他)

日時: 4月4日(水) 13:30より

場所: 研究推進機構1階 多目的室

【米子地区】

相談員: 富田 憲史 弁理士
(医獣・バイオ関係)

日時: 4月5日(木) 13:30より

場所: 研究推進機構2階 会議室

【目次】

4月の特許相談会	1
「鳥取大学特許集2018」が完成しました	2.3
【報告】平成29年度中国地域産学官連携 コンソーシアム(さんさんコンソ)外部評価委員会	4
【報告】特許相談会・発明審査委員会の件数	4



「鳥取大学特許集 2018」が完成しました!



今年度は 39 件のシーズを掲載しております。ご要望の際は研究戦略室（旧知財部門）までご連絡下さい。また、研究推進機構のHP上にも掲載しております。

URL : <http://www.cjrd.tottori-u.ac.jp/chizaiseeds/seeds2018/index.html>

技術分野	技術の名称【副題】	代表発明者 (出願時所属部等)	頁
医療・健康	NEW きのこと抽出物から美白成分を同定	石原 亨(農学部)	1
	NEW 動物の行動を評価するための設備および評価方法	加藤 信介(医学部)	2
	甲状腺刺激ホルモンレセプター抗体 (TRAb) アイソタイプ測定を用いたバセドウ病の病態診断キットの開発	長田 佳子(医学部)	3
	神経性食欲不振症発症リスク評価のための自己身体イメージ測定ソフトウェア【思春期やせ症の早期発見ツール】	花木 啓一(医学部)	4
	ゴルジ体・リソソームを標的とした薬物輸送リポソーム【ポリヒステジン修飾リポソーム(H16-Lipo)の開発】	岩崎 崇(農学部)	5
	ポリープ等の切除、回収を効率的に行う内視鏡用デバイス	松本 和也(附属病院)	6
	マリンナノファイバーの創傷治癒促進効果	東 和生(農学部)	7
	腫瘍組織を標的とした薬物輸送ペプチド【ポリヒステジンペプチド(H16)の発見】	岩崎 崇(農学部)	8
	新規生物学的ペースメーカー	久留 一郎(医学系研究科)	9
	生体信号の周期性を3次元空間にビジュアル化する装置	鱒岡 直人(医学部)	10
	肝臓癌の新規治療標的の同定	汐田 剛史(医学系研究科)	11
	抗ペンドリン抗体による甲状腺疾患の評価方法	吉田 明雄(医学系研究科)	12
	アルツハイマー型認知症早期診断マーカー【糖鎖修飾異常に着目】	浦上 克哉(医学部)	13
	無歯顎の患者であっても空気が漏れない人工呼吸器の補助具	領家 和男(医学部)	14
着衣型心電図電極【容易に着脱可能な貼付けを必要としない心電図電極】	長谷川 純一(医学部)	15	
食品・バイオ	キチンナノファイバー・セルロースナノファイバーにより小麦粉生地強度を高める技術	上中 弘典(農学部)	16
	アミノペプチダーゼを用いた多様なペプチド類の合成法	有馬 二郎(農学部)	17
農業・畜産	食用きのが生産する揮発性抗菌物質の利用【きこの香りを農業に役立てる!】	大崎 久美子(農学部)	18
	ラン科植物の発芽と共生を促進する技術	上中 弘典(農学部)	19
	塩水でも可能!! 野菜の養液栽培【植物栽培法およびその栽培装置】	留森 寿士(乾燥地研究センター)	20



技術分野	技術の名称【副題】	代表発明者 (出願時所属部等)	頁
機械・加工	海中探掘ロボットの位置計測システム	西田 信一郎(工学研究科)	21
	導電性ブリッジメモリ装置及び同装置の製造方法 【細孔エンジニアリングに基づくCB-RAMメモリ特性の制御方法】	伊藤 敏幸(工学研究科)	22
	フォトリソグラフィを必要としない透明フレキシブル微細回路の形成技術	岸田 悟(工学研究科)	23
	ジョセフソン素子および同素子の製造方法	岸田 悟(工学研究科)	24
	二方向観察による三次元顕微鏡システムの開発	中井 唱(工学研究科)	25
材料・化学	生物の機能を利用した温和な条件でのシリカ形成	清水 克彦 (地域価値創造研究教育機構)	26
	有機-無機ハイブリッド型紫外線光検出器 【次世代PET応用へ向けた技術シーズ】	阿部 友紀(工学研究科)	27
情報・制御	NEW 確率推論による製造ビッグデータの不具合分析 【AIによる製造に関わる複雑な因果関係の効率的分析】	北村 章(工学研究科)	28
	記載必要項目の抽出と文章作成支援 【教師あり機械学習と情報抽出技術と辞書を利用した文章改善】	村田 真樹(工学研究科)	29
	運動機能診断装置及び方法、並びにプログラム	櫛田 大輔(工学研究科)	30
	プライバシーを保護しながら統計情報を共有する方法	櫻間 一徳(工学研究科)	31
	看護師の経験則モデルに基づく入院患者の転倒・転落リスク予測システム	櫛田 大輔(工学研究科)	32
	筋活動電位(EMG)を用いた筋疲労の定量的な評価と予測	櫛田 大輔(工学研究科)	33
	冗長な文章の改善支援システム 【教師あり機械学習と言い換え技術を利用した文章改善】	村田 真樹(工学研究科)	34
	時系列データからの派生情報の取り出し	村田 真樹(工学研究科)	35
衝突時の速度変化予測と落石3次元軌跡解析	西村 強(工学研究科)	36	
環境・エネルギー	NEW 小型魚類の行動解析による毒性評価装置	中井 唱(工学研究科)	37
	リグニン溶解性イオン液体、リグニン溶解性イオン液体を使用したバイオマスからのリグニン抽出方法	伊藤 敏幸(工学研究科)	38
	高起動性と高効率を両立するバタフライ風車	原 豊(工学研究科)	39



平成 29 年度中国地域産学官連携 コンソーシアム（さんさんコンソ）外部評価委員会

平成 30 年 3 月 27 日午後岡山大学にて、平成 29 年度の外部評価委員会が開催されました。経済産業省、産業技術総合研究所、科学技術振興機構、新エネルギー・産業技術総合開発機構、立命館大学の各機関より 5 名の外部評価委員をお迎えし、正会員校、特別会員を含め総計 32 名が参加しました。立命館大学 中谷先生により委員会が進行し、事務局より平成 29 年度の事業報告、平成 30 年の事業計画を説明しました。また、経済産業省産業技術環境局大学連携推進室 小野木様より「産学官連携の更なる発展に向けて」と題した発表をしていただきました。外部評価委員からのコメントをはじめ、意見交換の時間には各委員から多くのコメント、意見、要望が寄せられました。さんさんコンソは、事業内容を厳選し、中国経済連合会との連携をより密にして、今後も活動を継続していきます。



3月の件数

知財部門による特許相談件数	7件
定例特許相談会の件数	
下田一弘 弁理士(機能性材料関係他)	2件
富田憲史 弁理士(医獣・バイオ関係他)	3件
発明審査委員会の件数	3件

刊行物
 知財ニュース
 み・ん・なのニュース4月号
 <133> (通番 162号)
 2018年4月1日発行
 編集・著作：
 研究戦略室
 発行：鳥取大学
 研究推進機構

*** 編集後記 ***
 4月になり過ごしやすい季節にはなりましたが、花粉や春バテで体調を崩しがちの季節とも思いますので、どうぞお体にお気をつけてお過ごしください。

*** 特許等の相談 ***
 相談員： 三須 幸一郎 教授
 TEL：0857-31-6000(直通) (又は内線 2765)
 場 所：研究推進機構 2F 研究戦略室

相談員： 山岸 大輔 准教授
 TEL：0859-38-6496(直通) (又は内線(米子) 6496)
 場 所：研究推進機構 (米子地区、医学部アレスコ棟 6F)

E-mail アドレス： chizai@ml.adm.tottori-u.ac.jp (米子、鳥取共通)
 FAX：0857-31-5474 (又は内線 2771) ※鳥取地区
 研究推進機構 HP：<http://www.cjrd.tottori-u.ac.jp/>